

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立大垣特別支援学校		
実 施 期 間	平成25年11月30日(土)～12月1日(日)		
実 施 概 要	<p>学習発表会「おおとばフェスタ」の公開</p> <p>①児童生徒によるステージでの発表</p> <p>②生徒の作業学習・部活動に関する発表</p> <p>③交流校・卒業生の作品展示・発表</p> <p>④保護者による全体・地区バザー</p> <p>⑤ボランティア団体・施設・作業所等によるイベント・バザー</p>		
実 施 内 容	<p>学習・取組の分野</p> <p><input type="checkbox"/>自然 <input type="checkbox"/>歴史 <input checked="" type="checkbox"/>文化 <input checked="" type="checkbox"/>産業 <input type="checkbox"/>その他</p>		
	<p>公開の方法</p> <p><input type="checkbox"/>授業公開 <input checked="" type="checkbox"/>成果発表 <input checked="" type="checkbox"/>交流活動 <input type="checkbox"/>講演会等</p> <p><input type="checkbox"/>地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/>その他</p>		
来 校 者 数	保 護 者	7 3 2 人	計 1 1 6 4 人
	地 域 関 係 者	4 3 2 人	
実 施 状 況	<p>・「かがやけスマイル おおとばフェスタ」のスローガンのもと、二日間にわたり「おおとばフェスタ(学校祭)」を行った。</p> <p>(一日目)</p> <p>・小学部の劇の発表、中学部・高等部のステージ発表、和太鼓部や鼓笛部の演奏発表、高等部重複学級の教室発表を行った。</p> <p>(二日目)</p> <p>・中学部の作業製品の発表と販売「CHUストア」、高等部作業製品発表会と販売、もちつき、マジックショー、バルーンアート、音楽演奏会のイベント、PTAバザー等を実施した。</p> <p>・児童生徒は日頃の学習の成果を十分に発揮することができ、スローガンのとおり、誰もが自分の力を発揮し、輝くような笑顔で取り組み、元気あふれる行事となった。</p> <p>・多くのボランティアやPTAの協力のもと、保護者、地域の方々、卒業生等多くの来場者があり、大盛況であった。</p>		
成 果 及 び 課 題	<p>(成果)</p> <p>・「おおとばフェスタ」を児童生徒の学習活動の中心に据え、スローガンを基に、学校全体で生活単元学習や作業学習として取り組むことができた。</p> <p>・地域の方々や学校関係者、近隣の作業所、ボランティア等、大勢の方々の参加と協力を得ることができ、本校教育への理解を広めることにつながった。</p> <p>・卒業生が多く来校し、旧交を温める機会となった。また今年も同窓会が店を出す等、活発な同窓会活動を行うことができた。</p> <p>・地域の方から、「毎年、生徒の作業製品を見て、がんばっている様子に元</p>		

気をもらいます。」等の感想があった。

(課題)

- 衛生面への配慮から、予定していた食品バザーの内容を変更した。手作りカレーや室外でのもちつきをやめ、レトルトカレーを使用し、もちつきは屋内で行った。来年度は食品バザーを、さらに縮小せざるを得ない状況である。食品バザーを盛り上げていく工夫や、食品バザー以外のイベントで盛り上げていく工夫をする必要がある。
- 地域の方に理解していただくだけでなく、共に活動する行事にしていくことも大切であり、来年度の「おおとばフェスタ」の方針を見直す必要がある。